

## 海陽中等教育学校

中学入試

住所 愛知県蒲郡市海陽町3-12-1

電話 0533-58-2406

FAX 0533-58-2408

URL <https://www.kaiyo.ac.jp/> facebook <https://www.facebook.com/kaiyogakuen>

帰国生受け入れ開始年度 2006年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:4人 中学2年:4人 中学3年:3人 高校1年:3人 高校2年:1人 高校3年:6人

帰国生のための部署/担当 国際教育/Seth Rajdeep 先生 問い合わせ先 マネージャー 大和田大輔 先生(d-ooowada@kaiyo.ac.jp)

帰国生入試について					
出願資格・条件	1) 海外在住経験2年以上、かつ帰国後3年以内の者。 2) 出願より遡って5年以内に国内の外国学校において教育を2年以上受けた者 上記は目安です。具体的な資格については本校入試係までご相談ください。				
出願書類	<p>① 出願期間内に「海陽学園ウェブサイト(<a href="http://www.kaiyo.ac.jp">http://www.kaiyo.ac.jp</a>)」から「入試関連ウェブサイト」の個人ページにログインし、サイトの指示に従って手続きをしてください。</p> <p>② 以下の書類を期限内に、市販の封筒に入れ、本校宛に郵送してください。宛名ラベルは、出願時に出力されたものをご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身上書(本校指定用紙)ウェブサイトよりダウンロードし、印刷して記入してください。</li> <li>・海外在住を証明する証明書など海外在住経験者のみ。学校や企業が発行する証明書。</li> <li>・小学校4～6年に相当する期間の通知表の写し。小学校4年生以前に外国の学校教育を受けた場合は当該学校が作成した成績表も提出してください。</li> <li>・各種資格・検定の証明など自己PRできる書類の写し、在籍した学校の推薦状など(任意)。</li> </ul>				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	1:8/Ⅱ:4	1:7/Ⅱ:3	1:5/Ⅱ:2	1:3/Ⅱ:2
	2018年	1:6/Ⅱ:4	1:6/Ⅱ:3	1:3/Ⅱ:3	1:2/Ⅱ:2
	2017年	1:8/Ⅱ:3	1:8/Ⅱ:3	1:5/Ⅱ:3	1:3/Ⅱ:2
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	帰国生入試に準じる				
出願書類	帰国生入試に準じる				
募集	中1 中2 中3 高1				
実施時期	随時				
クラス配置・一般生との位置づけ					
前期課程(中学生)から英語の授業は週当たり8時間あり、そのうちのCore English(週4時間)の時間にAEC(Advanced English Class)を設定し、ネイティブ教員による少人数のディスカッション・プレゼンテーション中心の形式の授業を行い、お子様の英語力の維持・伸長に努めています。					
帰国生への学習指導					
教員、ハウススタッフ(全寮制)に海外生活経験者がおり、適宜適切なサポートを行っています。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
英語は、自分の意見を、正しくわかりやすく表現(書くことが)できるようにしておいてください。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
海外の大学を始め、日本国内の難関国公立大学、私立大学に進学しています。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
エッセイ作成等国際教育担当の教員がサポートします。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
<p>◎本校は、将来国際的に活躍できるリーダー育成を目指しており、多様性の観点からも、帰国生入試を設定して、海外帰国生を積極的に受け入れています。</p> <p>◎全寮制の環境であるため、お子様の在学中に保護者様の海外赴任が決定した場合でも、お子様を安心して日本に置いて赴任していただけます。</p> <p>※ご親戚等、保護者に代わる方が日本に在住していただくことが必要です。</p>					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
上述のAEC授業が1～6年まで充実しています。6年生に関しては、海外大学進学者向けに特化しています。					